



給食会だより

第134号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

平成29年度 第9回 食育推進コンテスト審査会 （主催：川崎市PTA連絡協議会）

11月13日（月）午後2時～ 川崎市教育文化会館

栄養バランスやボリューム、食材や産地等に気を配りながら、子どもたちが意欲的に創作したお弁当の審査会が、今年度も開催されました。生活習慣改善事業の一環であるこの「食育推進コンテスト」も9回目を迎えるとのことです。応募数は小学校31点、中学校724点、高等学校60点、一般13点、合作1点の合計829点に上りました。昨年度より総数で16点多い応募数でした。

吉澤会長さんからは、「中学校給食が全市で実施されるようになり、生徒へ栄養バランスの良い昼食が提供してもらえるようになった。けれども、作った人の思いや気持ちが伝わる場所がお弁当の良いところだと思う。自分のできる範囲で相手を思うという食育の一つの大切さを伝えていきたい」との挨拶がありました。



授業でも取り上げられている中学校もあるとのこと、作品応募数も大変多くなっているそうです。旬の食材を取り入れたり、ボリュームを重視したりと、その生徒らしさが出ている作品が沢山ありました。一般の応募では、遠足・運動会等といった場面や相手、目的をしっかり意識した作品が多く、身近な食材を生かし、季節感を大切にされた作品が多かったように思います。小学校では、家庭で保護者の方と一緒にキッチンに立つ子どもたちの姿が浮かんでくる、微笑ましく心温まる作品が見られました。お弁当に挑戦したお子さんたちは、きっと貴重な体験となり、キッチンに立つことを楽しめる大人に成長していくのだろうと想像しています。

審査の結果は次のとおりです。川崎市教育委員会賞（小学校の部1点、中学校の部2点、特別支援・高校・一般・合作の部1点）、川崎市スポーツ協会会長賞（同数）、川崎市学校給食会理事長賞（同数）、JAセレサ川崎賞（昨年度までJAセレサ川崎セレサモス賞の名前変更）（同数）、川崎市PTA連絡協議会会長賞（小学校

の部1点、中学校の部3点、特別支援・高校・一般・合作の部2点）、味の素賞（各部門1点）の合計25点でした。

表彰式と食育をテーマにした講演が、来年1月13日（土）午後1時30分より、川崎市高津市民館大会議室で行われます。川崎市学校給食会理事長賞の4名には昨年に続いて副賞も贈られます。



～スーパーマーケットを歩いていたら、いろいろなバーコードや番号を見つけました。～

輸入果物等に貼ってある4～5桁の数字のシールって何？

この数字は、PLUコード（(Price Look-Up code の略）と言われ、Price Look Up とは「価格を調べる」の意味で、価格情報と関連づけられたコードです。

=オレンジを例に=

Oranges (オレンジ)	Navel (ネーブル)	4012 (Large)
		3107 (Medium)
		4013 (Small)
	Valencia (バレンシア)	4388 (Large)
		3108 (Medium)
		4014 (Small)



数字から大きさ区分が分り、価格が分かる仕組みになっています。時々、4桁ではなく5桁の数字のものがあります。

4桁の品物 → 化学肥料などを使った通常の栽培方法。

9で始まる5桁の品物 → 有機栽培。殺虫剤、化学肥料無。

8で始まる5桁の品物 → 遺伝子組み換え作物。

ただし、PLUコード使用は任意なので、必ずしも記載されている訳ではありません。

色々な商品の本体や包装袋にある13桁または8桁のバーコードとは？

これはJAN(Japan Article Number)コードと呼ばれ、国際規格に準じており、以下の規則に従って数字が決められています。

②の企業コードは3年ごとの更新です。また、③の商品アイテムコードは各企業で商品に割り振ります。

=国コードの一例=

000～019	アメリカ合衆国
030～039	
060～139	
050～059	アメリカ合衆国クーポン用
200～299	小売業インストアコード用
300～379	フランス
400～440	ドイツ連邦共和国
450～459	日本
490～499	
500～509	イギリス
690～695	中華人民共和国
754～755	カナダ
880	大韓民国
885	タイ
893	ベトナム
900～919	オーストラリア
930～939	
940～949	ニュージーランド



- ① 4 9 0
国コード
- ② 1 0 0 0
企業（メーカーコード）
- ③ 3 3 3 3 3
商品アイテムコード
- ④ 9
チェックデジット

インストアコードって？

生鮮食料品（野菜や肉など）は、個々の重さによって値段が異なるため、そのスーパーマーケット独自のマーキングが施されたラベルを貼り付けられています。このように、店内でのみ使うので、インストアマーキング（コード）と呼びます。

インストアマーキングされた商品（例えば、肉や野菜）は、その店内のみでしか販売しないため、メーカーコードを取得する必要もなく、データの構成を自由に設定することが可能です。価格を含めてバーコード化することもできます。ただし、JANの国コードに対応する

最初の2桁については、混同を避けるため20～29を使用するように決められています。

